



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月6日

上場会社名 株式会社アサックス 上場取引所 東
コード番号 8772 URL <https://www.asax.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）草間 雄介
問合せ先責任者 （役職名）総務統括部長 （氏名）竹田 霞 TEL 03-3445-0404
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	2,514	23.9	1,659	28.4	1,722	50.6	1,092	46.4
2026年3月期第1四半期	2,029	—	1,291	—	1,143	—	746	—

（注）包括利益 2027年3月期第1四半期 1,194百万円（90.8％） 2026年3月期第1四半期 625百万円（－％）

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	33.12	—
2026年3月期第1四半期	22.63	—

（注）当社は、2026年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2026年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2027年3月期第1四半期	132,246	53,257	40.3
2026年3月期	130,180	52,789	40.6

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 53,257百万円 2026年3月期 52,789百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	22.00	22.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期（予想）	—	0.00	—	22.00	22.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	9,804	11.7	6,328	8.7	6,347	4.3	4,120	4.3	124.96

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	32,980,500株	2026年3月期	32,980,500株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	4,500株	2026年3月期	4,500株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	32,976,000株	2026年3月期1Q	32,976,000株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善等により底堅く推移した一方で、中東情勢の緊迫化を背景とした地政学的リスクの顕在化、金融資本市場の変動、物価上昇の継続等の景気の下振れリスクに留意する必要がある、先行き不透明な状況が続いております。

不動産金融市場においては、都心近郊における住宅地・商業地の地価水準は堅調に推移しているものの、先行きについては前述のリスク等が不動産の流動性や価格に与える影響を注視していく必要があります。

このような環境の下、当社においては、従来通り「債権の健全性」を重視して債権内容の維持に努めつつも、積極的な顧客開拓を行ってまいりました。その結果、当第1四半期連結会計期間末における営業貸付金残高は、前連結会計年度末の112,014,265千円から1,255,062千円（1.1%）増加の113,269,327千円となりました。

当第1四半期連結累計期間における経営成績は以下の通りです。

営業貸付金利息は、期中平均貸付金残高が前年同四半期比9.1%の増加となったこと及び平均貸付利率が上昇したこと等により、前年同四半期比477,431千円（32.4%）の増加となりました。

その他の営業収益は、解約違約金は減少したものの、手数料収入と不動産賃貸収入は増加となったことが主因となり、前年同四半期比7,746千円（1.4%）の増加となりました。

以上により、当第1四半期連結累計期間における営業収益は、前年同四半期比485,178千円（23.9%）の増加となりました。

金融費用は、期中平均借入金残高が前年同四半期比12.5%の増加となったこと及び平均調達金利が上昇したこと等による支払利息の増加により、前年同四半期比97,654千円（47.2%）の増加となりました。

売上原価は、不動産賃貸原価の増加により、前年同四半期比15,644千円の増加となりました。

その他の営業費用は、前年同四半期比4,388千円（0.9%）の増加となりました。

営業外損益は、為替変動等の影響による為替差損益及びデリバティブ評価損益の変動が主因となり、営業外収益が前年同四半期比71,430千円（714.8%）の増加、営業外費用が前年同四半期比139,624千円（88.3%）の減少となりました。

特別損益において利益に大きな影響を与えるものはなく、法人税等合計は、前年同四半期比231,281千円（58.0%）の増加となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、営業収益は2,514,195千円（前年同四半期比23.9%増）、営業費用は854,967千円（同16.0%増）となり、営業利益は1,659,227千円（同28.4%増）、経常利益は1,722,113千円（同50.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,092,320千円（同46.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末の121,566,899千円から2,044,739千円(1.7%)増加の123,611,638千円となりました。これは主として、営業貸付金が前連結会計年度末の112,014,265千円から1,255,062千円(1.1%)が増加となったこと等によるものです。

固定資産

当第1四半期連結会計期間末における固定資産に大きな変動はなく、前連結会計年度末の8,613,884千円から20,953千円(0.2%)増加の8,634,838千円となりました。

(負債)

流動負債

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末の25,230,727千円から551,034千円(2.2%)増加の25,781,762千円となりました。これは主として、未払法人税等が566,826千円(46.1%)の減少となったものの、1年内返済予定の長期借入金が998,659千円(4.2%)の増加となったこと等によるものです。

固定負債

当第1四半期連結会計期間末における固定負債は、前連結会計年度末の52,161,048千円から1,046,068千円(2.0%)増加の53,207,117千円となりました。これは主として、長期借入金が1,021,724千円(2.0%)の増加となったこと等によるものです。

(純資産)

配当金の支払い725,472千円があった一方、親会社株主に帰属する四半期純利益を1,092,320千円計上したことにより、利益剰余金が前連結会計年度末比366,848千円(0.7%)の増加となり、当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末の52,789,007千円から468,589千円(0.9%)増加の53,257,597千円となりました。なお、自己資本比率は40.3%(前連結会計年度末は40.6%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2026年5月13日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,106,992	8,322,701
営業貸付金	112,014,265	113,269,327
販売用不動産	-	34,183
その他	1,569,741	2,111,225
貸倒引当金	△124,100	△125,800
流動資産合計	121,566,899	123,611,638
固定資産		
有形固定資産	6,697,947	6,715,559
無形固定資産	98,362	92,427
投資その他の資産	1,817,574	1,826,851
固定資産合計	8,613,884	8,634,838
資産合計	130,180,783	132,246,476
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	23,747,167	24,745,826
未払法人税等	1,228,833	662,006
賞与引当金	26,500	53,741
その他	228,227	320,188
流動負債合計	25,230,727	25,781,762
固定負債		
長期借入金	50,694,364	51,716,088
退職給付に係る負債	128,800	130,500
役員退職慰労引当金	1,132,363	1,152,525
債務保証損失引当金	56,800	57,700
その他	148,721	150,303
固定負債合計	52,161,048	53,207,117
負債合計	77,391,775	78,988,879
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,307,848	2,307,848
利益剰余金	50,050,715	50,417,563
自己株式	△1,250	△1,250
株主資本合計	52,357,313	52,724,161
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	431,694	533,435
その他の包括利益累計額合計	431,694	533,435
純資産合計	52,789,007	53,257,597
負債純資産合計	130,180,783	132,246,476

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
営業収益		
営業貸付金利息	1,475,715	1,953,146
その他の営業収益	553,302	561,048
営業収益合計	2,029,017	2,514,195
営業費用		
金融費用	206,901	304,555
売上原価	47,208	62,853
その他の営業費用	483,170	487,558
営業費用合計	737,280	854,967
営業利益	1,291,736	1,659,227
営業外収益		
受取利息	74	20,762
関係会社貸付金利息	-	2,131
有価証券利息	6,388	7,045
雑収入	3,530	222
為替差益	-	18,901
デリバティブ評価益	-	32,360
営業外収益合計	9,993	81,424
営業外費用		
支払利息	12,228	18,538
為替差損	50,205	-
デリバティブ評価損	95,729	-
営業外費用合計	158,163	18,538
経常利益	1,143,567	1,722,113
特別利益		
固定資産売却益	3,027	-
特別利益合計	3,027	-
特別損失		
固定資産売却損	1,744	-
固定資産除却損	-	0
特別損失合計	1,744	0
税金等調整前四半期純利益	1,144,849	1,722,113
法人税、住民税及び事業税	389,638	637,432
法人税等調整額	8,873	△7,639
法人税等合計	398,511	629,793
四半期純利益	746,338	1,092,320
親会社株主に帰属する四半期純利益	746,338	1,092,320

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	746,338	1,092,320
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△120,519	101,740
その他の包括利益合計	△120,519	101,740
四半期包括利益	625,818	1,194,061
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	625,818	1,194,061
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	33,595 千円	36,683 千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、不動産担保ローン事業を主要な事業としており、他のセグメントは重要性が乏しいため、記載を省略しております。